本ジムの利用に関する説明書兼誓約書

Rockmania Bouldering Gym

本書は、ボルダリングが一定の危険を伴うものであることについてご理解いただき、自己の責任と危険負担において施設利用を行なっていただくためにご作成いただくものです。

- 1 本ジム内に設置されているホールドや器具などは、<u>用法を守って正しく利用してください。</u>用法 以外の方法に利用された場合、怪我や事故につながるリスクがあります。
- 2 ボルダリングウォールには、初心者用から上級者用まで様々なルートが設定されています。ルートによっては体の動作のみによって怪我をするリスクがあります。<u>トライする前にルートを十分</u>に確認して、自分の技量に合ったルートにトライしてください。
- 3 本ジムスタッフ以外の利用者等が設定したルートは、難易度の設定等について、本ジムが基準と するものと異なる場合があります。トライ前のルート確認は、より慎重に行なっていただき、自 分の技量に合っている場合にのみトライするようにしてください。
- 4 着地面には、マットが敷いてありますが、これは完全な安全を確保するものではありません。着地に際して思わぬ怪我を負うことがありますので、<u>必ず自分が安全だと思う高さまで降り、着地</u>面の安全を確認してから着地するようにしてください。
- 5 <u>マット外に着地した場合、重大な事故や怪我につながる可能性があります。</u>マット外に着地しか ねない激しい動作は厳に控えてください。
- 6 <u>不意な落下は、怪我につながる可能性があります。</u>この意味でも自己の技量に合ったルートにトライするようにしてください。
- 7 上部から落下してきた利用者にぶつかると重大な事故につながります。ルートに取りつくとき以外は、マット内に立ち入らないでください。また自分がトライしていないときでも登っている人には十分に気を配ってください。
- 8 13歳未満のお子様の利用に際しては、親権者の責任において、利用者に以上のリスクを説明し、 理解を徹底させてください。
- 9 以上のリスクの観点から不相当と思われる利用があった場合には、利用をやめていただくことも ございます。その際、当日の利用料の返還には一切応じられません。
- 10 ジム内で撮影をする際には、他の利用者が映り込まないように、注意してください。

誓 約 書

私は、上記リスク等についての説明を読み、これを十分に理解したうえで、本ジムの利用を行います。また、本ジムの利用中に生じた盗難、怪我その他の事故については、自己の責任において処理することを誓約いたします。

Rockmania Bouldering Gym 宛

年 月 日

住 所

氏 名(自署)

(保護者の自署 ※18歳以下の場合のみ)